

第71回 日本電気泳動学会総会 シンポジウム

セッション 座長		時刻	No.	タイトル	講演者	所属	
12日 (木)	No.1 シンポジウム① 電気泳動とその周辺分野の 新技術 (13:30~15:00) 大石 正道 (北里大学) 梶原 英之 (農研機構)	13:30	S-1	キャピラリー電気泳動—質量分析法を用いて 多様な食品・農産物をいかに安定的に分析するのか	若山 正隆	慶應義塾大学 先端生命科学研究所	
		13:48	S-2	MALDI biotyping を利用した昆虫菌の分析	梶原 英之	農業・食品産業技術総合研究機構	
		14:06	S-3	質量分析装置Matrix-assisted laser desorption/ionization time-of-flightmass spectrometry の細菌同定における内部精度管理の検討	曾川 一幸	麻布大学 生命・環境科学部 臨床検査技術学科 食品生化学研究室	
		14:24	S-4	二次元電気泳動法(2-DE)の歴史と2-DE を応用したさまざまな新技術	大石 正道	北里大学 理学部物理学科生物物理学講座	
		14:42	S-5	Phos-tag 技術に関する最近のトピックス	木下 英司	広島大学大学院 医系科学研究科 医薬分子機能科学研究室	
	15:00 休憩						
	No.2 シンポジウム② 生体機能分子解析と 疾患研究の最前線 (15:15~16:45) 武川 睦寛 (東京大学) 杉山 康憲 (香川大学)	15:15	S-6	APEGS法によるタンパク質パルミトイル化修飾の定量 Acyl-PEGyl exchange gel-shift (APEGS) assay for palmitoylation quantification	深田 正紀	自然科学研究機構 生理学研究所	
		15:33	S-7	高精度翻訳後修飾プロテオミクスによるシグナルネットワーク解析	尾山 大明	東京大学 医科学研究所	
		15:51	S-8	生体内インタラクーム解析に適した近位依存性ビオチン化酵素AirID の開発	澤崎 達也	愛媛大学プロテオサイエンスセンター	
		16:09	S-9	2型糖尿病の糖毒性におけるインスリン発現抑制を制御する新規シグナル経路	杉山 康憲	香川大学 農学部	
		16:27	S-10	がんの悪性化と酸性環境適応の分子機構	三木 裕明	大阪大学 微生物病研究所	
	No.3 シンポジウム③ 翻訳後修飾が生み出す疾患の からくりは掛け (16:45~18:15) 亀山 昭彦 (産総研) 木下 英司 (広島大学)	16:45	S-11	蛋白質結合型のアスパラギン酸残基の異性化修飾について	高田 匠	京都大学 複合原子力科学研究所	
		17:03	S-12	高齢者ドライマウスの原因究明に向けたムチンの分析	山越 貴水	国立長寿医療研究センター	
		17:21	S-13	Phos-tag対角線電気泳動によるヒト26Sプロテアソームのリン酸化状態の解析	平野 久	群馬バース大学	
		17:39	S-14	血しょうタンパク質糖鎖修飾の健康寿命延伸を目指すバイオマーカーとしての可能性	三浦 ゆり	東京都健康長寿医療センター研究所	
17:57		S-15	細胞内のタンパク質のN-ミリスチル化に依存したリン酸化反応	木下 恵美子	広島大学大学院 医系科学研究科		
13日 (金)	No.4 シンポジウム④ 電気泳動と臨床検査 ~新たな分野の開拓~ (9:00~10:30) 長塩 亮 (北里大学) 飯島 史朗 (文京学院大学)	9:00	S-16	安定同位体標識法とGelC-MS/MS法を組み合わせたタンパク質存在様式の高精度比較分析法の確立と応用	小寺 義男	北里大学 理学部	
		9:18	S-17	酵素法でコレステロールドトリグリセライドの和を染色する全自動リポ蛋白分画法	松下 誠	埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究所	
		9:36	S-18	LD およびALP 活性測定の新法の変更に伴う各アイソザイムの反応性の相違	田中 満里奈	埼玉県立大学大学院 保健医療福祉学研究所	
		9:54	S-19	血清蛋白電気泳動におけるM蛋白算定アルゴリズムの評価	石原 有理	東京大学 医学部附属病院検査部	
		10:12	S-20	病理検体を用いた卵巣明細胞癌の新規バイオマーカー探索:Lefty の同定とその臨床的意義の検討	松本 俊英	北里大学 医学部	
	10:30 (ポスターセッション)						
	No.5 シンポジウム⑤ 電気泳動とともに切り開く 臨床医学研究の最前線 (13:30~15:00) 伊東 文生 (聖マリアンナ医科大学) 安井 寛 (東京大学)	13:30	S-21	慢性炎症および胃がんに関連する長鎖non-coding RNA の同定	鈴木 拓	札幌医科大学 医学部分子生物学講座	
		13:48	S-22	治療効果予測マーカーの可能性を持つ肝細胞癌新規腫瘍マーカー・ラミン関連分子	安田 宏	聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科	
		14:06	S-23	多発性骨髄腫のエピゲノム異常を標的とした新規治療戦略	三村 尚也	千葉大学 医学部附属病院 輸血・細胞療法部	
		14:24	S-24	多発性骨髄腫増殖に関わる新規エピゲノム制御機構	大口 裕人	熊本大学 生命資源研究・支援センター 疾患エピゲノム制御分野	
		14:42	S-25	IgG4関連疾患~疾患概念の確立、病態解明と新規治療法の開発に向けて	山本 元久	東京大学 医科学研究所 附属病院 抗体・ワクチンセンター	
	15:00 休憩						
	No.6 シンポジウム⑥ 最新のマルチオミクス研究と今後の展望 (15:15~16:45) 小寺 義男 (北里大学) 木村 弥生 (横浜市立大学)	15:15	S-26	血液成分含有培地を使用したシークレーム解析技術の開発と今後の展望	シン チェ	横浜市立大学 先端医科学研究センター	
		15:35	S-27	Gel-Based Top-Down Proteomics: プロテオミクス研究領域におけるポリアクリルアミドゲル電気泳動の新規活用法	武森 信暁	愛媛大学 先端研究・学術推進機構学術支援センター	
		15:55	S-28	シングルセルトランスクリプトーム解析による生体内におけるエイズウイルス感染細胞の異質性の描出	佐藤 佳	東京大学 医科学研究所	
16:15		S-29	マルチオミクス解析の現状と臨床応用への課題	小原 収	かずさDNA研究所		
16:45 閉会挨拶							